

東田小学校

学び合い・読む楽しさを味わう学校図書館

今の学校図書館

本校の目標は、「学び合い」である。学びの世界に没頭し、分からないことがあったら尋ね、気が付いたことがあったら伝えようとする。そんな姿を、学校図書館の場においても実現できるようにしている。

読書の場だけでなく、学習の場としても積極的に活用しやすい環境づくりに努めている。

学校図書館の運営

- 学校図書館だよりの作成をして、学校図書館での活動を広く知ってもらう機会を設けている。
- 読書センターとして、児童の読書への興味・関心を広げるために、学校司書が毎回授業の始めに読み聞かせを実施。
- 学習センター・情報センターとして、利用指導等の取り組みを通じて、情報の探し方・資料の使い方の指導を実施。

1年間の主な活動

- 書架整理(通年)
- 図書館の利用指導(通年)
- 学校司書による読み聞かせ(通年)
- 図書カードを作成し、たくさん本を読んだ人には、1冊多く借りられるチケットを渡す(通年)
- PTAの方による読み聞かせ(全クラス実施)
- 読書旬間の実施(年3回)



特色ある取組

- 図書委員による図書館での読書ビンゴ等のイベントの企画&開催。
- 図書委員がおすすめする本の紹介シートの掲示。
- 季節に合った本の紹介、授業と関連付けた読み聞かせの実施。
- 学校支援本部東田応援団「チャオ」による図書館整備。
- 読書旬間、教員によるサプライズ読み聞かせの実施。

これからの学校図書館

- ① 図書館の本の種類に偏りがあり、読書センター、学習センター・情報センターとしての環境づくりに課題が残っている。今後は、それぞれの分類ごとに新しい本を購入して、より活用しやすい場に整備していきたいと考える。
- ② 新教科書に合わせて資料を集めていく。
- ③ 図書館でイベントが開催されれば、比較的多くの児童が休み時間に図書館を利用する姿が見られる。しかし継続的な利用にはなりづらい。より魅力的な図書館にしていく方法をこれからも探っていく。

